



II.事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道高富線 舗装修繕工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		吉備中央町		
交付金事業実施場所	加賀郡吉備中央町 高富 地内			
交付金事業の概要	舗装新設工事 L=540.0m W=2.5~5.0m 舗装工 1,721㎡ 安全施設工(外側線) 533.8m 排水路工(横断溝) 6.0m			
総事業費(円)	4,542,300	交付金充当額(円)		4,400,000
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分		4,400,000
交付金事業の成果及び評価	当該道路は高富・神瀬地区住民の主要な生活道であるが、路面のワダチ掘れが増え通行に支障をきたしていた。当事業により舗装修繕が実施できたことで、住民の通行の安全性・利便性を確保することができた。			
交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	工事の請負	指名競争入札	カヨー建設 株式会社	4,542,300
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			無	

- (注) ① 事業ごとに作成すること。  
 ② 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。  
 ③ 交付金事業の成果及び評価の欄には、出来る限り数値を用いた成果及び評価を記載すること。  
 ④ 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。  
 ⑤ 成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。  
 ⑥ 本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見通し等について記載すること。